

バッテリーパックについて

このバッテリーパックはシマノ製電動丸・探見丸子機専用になっています。

危険

- バッテリーを火中に投入したり、加熱しないでください。バッテリーパックが破裂し、火災、爆発させる原因となります。
- バッテリーパックを直射日光に当たる場所、炎天下の自動車内など50度を超える場所に放置しないでください。
- 火気、ストーブ類、高温の近くで使用したり、又、放置しないでください。
- バッテリーパックに釘を打ちついたり、ハンマーで叩いたり、踏みついたりしないでください。
- バッテリーを水中に投入したりしないでください。バッテリーパックが破裂し、火災、爆発させる原因となります。
- バッテリーパックの電極に直接、はんだ付け等しないでください。
- 万一、バッテリーセルが裂けても内容物に直接、触れないでください。

警告

- 電動丸・探見丸子機以外の用途に使用すると、バッテリーの破裂、火災、爆発させる原因となるおそれがあります。
- バッテリーパックを分解したり再度組み立てたりしないでください。バッテリーパックを改造、破損しないでください。分解、改造、破損するとバッテリーの破裂、火災、爆発などの原因となります。
- バッテリーパックの＋端子とー端子間を針金やデンピンなどの金属類で接続(短絡)しないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に運んだり保管しないでください。これらの事を守らないとバッテリーを損傷させたり、火災ややけどの原因となります。

注意

- バッテリーパックに衝撃を与えたり、放り投げたりしないでください。
- バッテリーパックに目立つ損傷、変形、ゆがみがある状態では使用しないでください。
- このバッテリーパックの使用温度範囲は以下の通りです。
 1. 放電時：-20～+50度
 2. 保存時：-20～50度
 3. 充電時：0～40度
- バッテリーパックが汚れたら水で汚れを洗い流してください。洗った後は水分を拭き取り、直射日光を避けて涼しい場所に保管してください。(使用後、塩分が付いたまま保管されますと電極が腐みます。)
- (その際には必ずスイッチOFFで行ってください)
- 本バッテリーパックは水洗いが可能ですが、水や海水に浸さないようにご注意ください。

警告

- 長期保管する場合は釣行後メモリ2～3個目点灯状態で保管してください。
- リチウム電池は素材の性格上、性能が劣化する事がありますので、満充電での保管は避けてください。
- 涼しくて乾燥したところで保管してください。暑いところや極端に寒いところは避けてください。
- バッテリーパックのお手入れに当たっては、シンナー・ガソリン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤を使用しないでください。有機溶剤や洗剤がケースに接触すると、ケースの割れや変形、クラックを起こし漏液の原因になる事があります。
- バッテリーには寿命が有ります。寿命のきたものをそのまま捨てたり、他のゴミと一緒に廃棄されますと、火災、爆発の恐れがあります。注意してください。
- 使用済みのバッテリーはリサイクルします。そのまま廃棄せず、当社の営業所、またはお買上げの販売店にご持参ください。使用済みバッテリーでも電気エネルギーが残っていますので、端子(金属部分)をビニールテープで金属部分全てを覆うように貼るなどして絶縁をしてください。絶縁しておかないと爆発や火災の原因になる事があります。
- リチウムイオンバッテリーの特徴として容量が無くなる寸前まで電圧が下がりません。容量が無くなると、突然電動リールが止まりますが、故障では有りません。
- インジケータで残量をご確認ください。
- バッテリーパックの寿命は使用状況、使用環境、保管状況などによって異なります。正常に充電しても使用時間が極端に短くなった場合は寿命ですので、新しいバッテリーパックをお求めください。
- バッテリーパック、チャージャーは乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、充電や使用する場合も乳幼児が手を触れないように注意してください。
- 小児が使用する場合は、保護者の方が正しい使用方法を十分に教えてください。又、使用の途中においても、取扱説明書の通りに使用しているかどうか注意してください。
- 十分に充電されていても、寒いところで使用する場合は、バッテリーの使用できる時間が短くなります。
- 十分に充電したにもかかわらず、常温での使用状態でバッテリーの使用時間が極端に短くなった場合は、バッテリーの寿命です。新しいバッテリーをお求めください。

故障かなと思われたときは

■充電器・バッテリーチェック

症状		処理
充電時	充電時、バッテリーパックのランプが点滅しない。	接続間違いの可能性があります。又、5つ全ての容量ランプが点灯している場合、既に満充電の可能性もあります。問題無く使用できます。接続を確認してください。
バッテリー	充電しても、いつまでも(12時間以上)満充電にならずエラーになる。	バッテリー寿命がきているので、新しいバッテリーに取り替えてください。
	実測で使用できる時間が短くなった。	
	電動リールが動かない。	電源スイッチは押しましたか？コードの断線を調べ。正しく接続する。十分に充電する。

■電動リールチェック

●電動リールのカウンタの表示は大丈夫ですか。カウンタ表示をしていない場合はコードの接続(＋／－はOKですか、コネクタは締まっていますか、クリップは正しくバッテリーにつながっていますか)を確認してください。コードの接続に問題なければ、電動リールの故障です。

●表示はOKで電動リールが動かない場合は、バッテリーの残り容量が少ないか、電動リールの故障かどうかの理由が考えられます。モータを起動した際に表示が消るが、モータを止めるとまた表示する場合はバッテリーの残り容量が少ない(表示は出来るがモータを駆動する程の容量はない)ことが考えられます。バッテリーを充電してください。モータを起動しても表示が消えかけたりしない場合は電動リールの故障が考えられます。

■仕様

電力丸 10Ah	金属類：ステンレス、銅、黄銅
ケース：ABS	公称電圧：14.8V
電池本体：リチウムイオンポリマー	外形寸法：W69×L184×H100mm
公称容量：1000mAh(10時間率)	
重量：1300g	
使用環境温度範囲/放電時：-20～+50度	充電時：0～40度
保管環境温度範囲：-20～+50度	
専用チャージャー	
最大充電電流：1.5A定電流	定格入力電圧：100V AC(50～60Hz)
定格出力電圧：16.8V DC	外形寸法：W60×L124×H28.3mm
重量：365g	室内使用専用/使用環境温度範囲：0～40度

株式会社シマノ/釣具事業部 本 社：〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地

●商品の性能・スペック・カタログ、イベントやアフターサービスなどに関するお問い合わせ
フリーダイヤル ☎0120-861130(ハロー・イサオ)フリーダイヤルをご利用できない方は 072-243-8538(有料)をご利用ください。受付時間:AM9:00～12:00-PM1:00～5:00(土・日・祝日除く)

■シマノホームページ アドレスは <http://www.shimano.com> です。

新製品情報・釣り情報など、フィッシングライブに役立つ、シマノならではのオリジナル情報を発信しています。また、カタログのお申し込みも受け付けています。

Printed in Japan

電力丸 10Ah

取扱説明書

この度はシマノ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品の機能を十分に引き出し、末永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、大切に保存してくださるようお願い申し上げます。


■製品改良のため、仕様及びデザインの一部を予告なく変更する事がありますのであらかじめご了承ください。

シマノ全国サービスネット

株式会社シマノ 仙台営業所 〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町2-17-10 (048)772-6662 ※仙台営業所管轄のお客様のご連絡は埼玉営業所へ承ります。	株式会社シマノ 大阪営業所 〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3-77 (072)223-3920
株式会社シマノ 埼玉営業所 〒362-0043 埼玉県上尾市西宮下3-194-1 (048)772-6662	株式会社シマノ 中四国営業所 〒700-0941 岡山市南区青江6-6-18 (086)264-6100
株式会社シマノ 東京営業所 〒143-0013 東京都大田区大森南1-17-17 (03)3744-6666	株式会社シマノ 九州営業所 〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町字若松4-6 (0942)83-1515
株式会社シマノ 名古屋営業所 〒464-0012 名古屋市中区尾張橋2-6-21 (052)331-8666	

各部の名称

■バッテリーパック



充電容量表示ランプ

電源スイッチ

電極 赤:＋極

電極 黒:－極

本体

滑り止めプロテクター


注意

- 電極は、導電性金属なので、海水等で通電してしまった場合錆びます。使用後は、電源オフにした上で水道水などで塩を洗い流し、タオルで拭き取り後、乾燥させてください。

警告

- 電力丸10Ah]専用のチャージャーを充電に使用してください。専用のチャージャーで充電しないとチャージャーやバッテリーが破裂・発火する恐れがあります。

■電源コンセント



充電端子 赤:＋極

充電端子 黒:－極

AをBに接続してご使用ください

警告


- このチャージャーは「電力丸10Ah]専用となっております。他社のバッテリー、当社製品の他のバッテリー(BT-Q128等の小型シールド鉛蓄電池、BT-Q21Bのリチウムイオンポリマー電池)には、使用しないでください。使用すると過充電状態となり、発熱発火の恐れがあります。

充電方法

注意


- 電力丸10Ahは、出荷時に60%充電されています。但しバッテリーパックは自己放電をしますので、お買い求めいただいたバッテリーパックの残容量が、製品によりバラツキがあります。よって、バッテリーパックは、ご使用前に必ず充電してからお使いください。
- 充電中は、チャージャー本体、バッテリーパックの電極共に手で触れて判る程度まで発熱いたしますが、異常ではありません。

1



チャージャーの充電端子をバッテリーパックの電極に接続します。
(チャージャーの赤色のワニ口クリップをバッテリーパックの＋極に、黒色のワニ口クリップをバッテリーパックの－極に接続します。)

2



チャージャーをコンセント(AC100V 50/60Hz)に差し込みます。

電源スイッチを押しますと、充電を開始します。

●充電中は電源ランプが赤く点灯し、容量ランプが点滅してバッテリー内の充電容量を知らせます。(右表参照)

●標準充電時間は約10時間です。

●使用(放電)状態により充電時間は異なります。

警告

- 逆に接続して電源スイッチを押すとショート状態になり、容量表示ランプがエラーの内容を知らせます。一度チャージャーをコンセントから抜き、バッテリーをリセットして、最初からやり直してください。(コンセントから抜かないとチャージャーの保護機能により復帰しません)
- 12時間経過しても充電が完了しない場合は、故障と判断し、充電を停止します。

3

ランプが全て点灯して満充電を知らせます。

●チャージャーをコンセントから抜いてください。

充電完了後、約3分後電池が自動的にOFFになります。
(チャージャーが接続されていてもOFFになります。)

4

バッテリーパックからチャージャーの充電端子(赤と黒のワニ口クリップ)を外してください。

使用方法

電源の入れ方

- 電動丸または探見丸子機のワニ口クリップを電極に接続します。
- 電源スイッチを押します。バッテリーパックの電源がONになり、電力が供給できます。

※電源ランプと容量ランプが点灯します。

※何も接続されていない状態が3分間続くと、電源は自動的にOFFになり、全てのランプが消灯します。故障ではありません。

電源の切り方

- 電源スイッチを長押し(約3秒)するとOFFになります。
- 又は、接続しているワニ口クリップを全て外します。約3分後、何も接続されていないと自動的にOFFになります。OFFになると全てのランプが消灯します。

※電極にワニ口が接続されているとバッテリーが感知して自動的にOFFになりません。

容量ランプについて

使用時の容量(目安)	充電時の容量(目安)
●●●●● 5つ点灯 80%以上	●●●●● 4つ点灯+1つ点滅 80%以上
●●●●○ 4つ点灯 60～80%	●●●●● 3つ点灯+1つ点滅 60～80%
●●●○○ 3つ点灯 40～60%	●●●●● 2つ点灯+1つ点滅 40～60%
●●○○○ 2つ点灯 20～40%	●●●●● 1つ点灯+1つ点滅 20～40%
●○○○○ 1つ点灯 5～20%	●●●●● 1つ点滅 ～20%
●●●●● 容量が5%以下になると5つのランプが点滅します。	— —

●点灯 ●点滅表示 ○消灯

※バッテリー保護のため容量が無くなると自動的にOFFになります。

危険

- リチウムバッテリーは性質上電圧が高く、容量が少なくなっても、電動丸の☐マークが点きません。
- エラーや残量低下で電力が電動丸(リール)に供給されない時は手巻きしたりクラッチを切って糸を出したりしないでください。糸巻きの再学習、予穂先の破損に繋がります。

安全にお使い頂く為に

お使いになる人や他の人への危害及び財産への障害を未然に防止するため、本取扱説明書や外箱に表示された内容は必ずお守りください。
本文中、及び外箱のマークの意味は次のようになっています。

■表示の説明

危険

この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。

注意

この表示は「人が損害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

警告

この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

充電器について

危険

- 火気の近く、高温、炎天下で充電しないでください。
- 充電時に、＋とーの逆接をしないでください。

警告

- 充電する場合は、必ず専用チャージャーをご使用ください。また、専用チャージャーの取扱注意に従って充電を行ってください。
- 他の充電器を使用したり、専用チャージャーを他のバッテリーに使用すると、チャージャーやバッテリーパックが破裂、発火する恐れがあります。
- 充電は指定の充電条件を守ってください。その他の充電条件で充電するとバッテリーの温度が上がったり、リチウムイオンポリマーのセルが破裂し、火災、爆発の原因となります。
- 濡れた手で、電源コードやコンセント、充電端子(ワニ口クリップ)に触れないでください。
- チャージャーの＋とーの充電端子(ワニ口クリップ)を接続させないでください。また、＋とーの充電端子を接続させたまま放置しないでください。これらの事を守らないとチャージャーを損傷させたり、火災ややけどの原因となります。

注意

- 充電は、周囲の温度が0～40度の範囲で行ってください。この範囲を超えて充電を行った場合は、バッテリーの性能が劣化したり故障の原因となる事があります。
- 充電完了したバッテリーを続けて再充電しないでください。バッテリーの性能が劣化する事があります。
- 充電直後や使用直後に温度が上がる場合がありますが、性能その他に異常はありません。

末永くお使いいただくために

バッテリーは、使用条件、充電条件、保管条件などで寿命が大きく変わります。バッテリーを長持ちさせるには以下の事を参考にしてください。

- 満充電で保管しないでください。
- 保管環境温度範囲内であっても高温で保管しないでください。容量が減少します。

異常発生時のお知らせ表示について

●充電中や使用中に下表のように電源ランプが点滅表示になった場合は、バッテリーパックの異常お知らせ表示です。

●電源スイッチを長押しするとエラーはリセットされます。エラーの原因を取り除いてからリセットしてください。もしリセットされない場合は一度充電してください。正常に充電状態になればリセットされています。充電しようとしても全く表示されない場合は故障ですので、お買い上げの販売店様にお預けください。

●エラーによりランプが点滅している時は、電動丸などを接続していても作動しません。約3分後、自動的にOFFになりますが、このときはリセットされていないので、電源スイッチを押しても再度エラー表示になります。必ずリセットしてください。

エラー表示							
充電中や使用中に異常が発生した場合の表示							
ランプ	P	1	2	3	4	5	
●●●●●	●●●●●	○	○	○	●	●	外部ショート 電動リールの故障
●●●●●	●●●●●	○	●	○	○	●	
●●●●●	●●●●●	○	●	●	○	○	
●●●●●	●●●●●	○	○	●	●	○	本体の異常
●●●●●	●●●●●	○	○	●	○	○	
●●●●●	●●●●●	○	○	●	○	○	
●●●●●	●●●●●	○	○	○	●	○	充電器の故障 もしくは本体の異常
●●●●●	●●●●●	○	○	○	○	●	
●●●●●	●●●●●	○	○	○	○	○	
●●●●●	●●●●●	○	○	○	○	○	電動リールの故障
●●●●●	●●●●●	○	○	○	○	○	
●●●●●	●●●●●	○	○	○	○	○	

●点灯 ●点滅表示 ○消灯